



おひさまだより

標津町地域子育て支援センター事業
親子交流館「おひさま」
TEL82-2400・FAX82-2400
27.10.1発行



秋が近づいてきたなあ～と思っていたら、どんよりと暑い一日になったり・・・このところの季節は、ちょっとへそ曲がりです。それでも、車を走らせると近郊には、すすきが気持ちよく風に揺られ、満月の夜を心待ちにしています。

親子交流館「おひさま」も、秋の準備にかかります。収穫の秋にちなんだ野菜をふんだんに使った「ホットケーキ作り」、そして、ハロウィンの準備・・・楽しい事大好きスタッフは、子育てママたちとの時間を笑顔いっぱいの時間にしたいと思っています。ひとりで頑張る子育てほど、辛くて寂しいものはありません。それが、昼間のちょっとした時間でも、解りあえる仲間がいたら、とっても素敵です。ママがステキに笑顔でいたら、子どももハッピーになれます。

さあ～!!この秋も、親子交流館「おひさま」に親子でレッツ・ゴー!!



♡ 赤ちゃん交流事業 ♡

「赤ちゃん交流事業」とは、満1歳までの赤ちゃん和妈妈が中学校や高校の授業に遊びに行き、交流するというものです。約2時間の間に、赤ちゃんは泣いたり、おしっこしたり、ただ可愛いだけではない様々な表情を見せてくれます。

それから、ママ達の子育て体験や出産の話を書く事で、自分のこれまでの育ちを振り返る機会になります。学生たちの中には、親への感謝の気持ちを改めて感じたという子もいます。

この「赤ちゃん交流事業」も、今年で4年目になりました。初めは、協力していただく赤ちゃんがいるママ達を集うのに大変苦労しましたが、今年は、すでに14組の親子に登録していただきました。

学校に通う生徒と子育てママ達、そして赤ちゃんとの交流。どの世代も、これからの標津町を担っていく若いエネルギーを持っています。この「赤ちゃん交流事業」が、「子育ては、標津町みんなで!!」の思いに繋がっていくと感じています。

・今年度一回目の「赤ちゃん交流事業」は、10月5日・13日の両日、標津中学校で行います。

・「赤ちゃん交流事業」に、協力していただける親子を随時募集しています。詳しくは、親子交流館「おひさま」まで。

☆ クロさんとカブラで遊ぼう ☆

北海道札幌市を中心に全国各地で、活躍中のマジカルジャグリングパフォーマーのKuroさんが、親子交流館「おひさま」にやってきます。Kuroさんは、多才な方で今回は、その中から、フランス発祥の「カブラ」という積み木を使って、親子で楽しむ時間をコーディネートしていただきます。

午後からの「地域交流」の時間になります。親子での参加はもちろん、地域の方の参加もお待ちしています。

☆日 時 11月27日(金) 14時00分～16時00分

☆場 所 親子交流館「おひさま」

☆その他 申し込みは不要です。



フランス生まれの魔法の積み木「カブラ」5000枚を使って遊んじゃおう!!



☆ 手作りおやつ・手作りおもちゃ ☆

親子で一緒に手作りするって楽しいけど、お家で作るとなるといろいろ大変!! ついつい口うるさくなって、楽しいはずが返って疲れる時間になってしまった・・・という経験をお持ちのママは多いのでは?

そんなママ、おひさまで「親子クッキング」や「親子工作」を楽しみましょう。10月・11月は、親子クッキングを2回、おもちゃコンサルタントによる「手作りおもちゃ」を予定しています。

お外で遊ぶ機会が少なくなる季節。室内で楽しめる時間のヒントになればと思います。

《子育て支援のお問い合わせ》

親子交流館 TEL・FAX 82-2400

双葉保育園 TEL82-2404・FAX85-7350

子育て支援室(保健センター内) TEL82-1515 FAX82-1530

「おひさま」
に遊びに
行こう

